エコレールマーク認定取得ガイダンス

―認定取得を検討している企業の皆さまへ―

エコレールマークとは

CO_2排出量がトラックの1/13と格段に少なく、地球環境にやさしい輸送手段である鉄道を使って商品や原料を輸送する企業が増えており、「エコ物流している企業・商品」であると認定された証が「エコレールマーク」という**環境ラベル**です。

環境にやさしい鉄道で運ばれている商品だということを消費者に知ってもらったうえで、積極的に選択する目安を提供するとともに、メーカーにとっても環境問題に積極的な企業であることを消費者にアピールし、さらに消費者に商品を選択していただけるという、消費者と企業が一体となった取り組みを進めることを目指し、平成17年に国土交通省主導のもとエコレールマークが誕生しました。

取組企業とは、定期的な鉄道利用に取り組んでおり、かつ原則として、一般消費者向けの商品の製造を行っている企業を対象とします。

認定条件

◆**取組企業認定**
500km以上の陸上貨物輸送のうち、鉄道利用で、数量または数量×距離の15%以上
もしくは、年間鉄道利用数量1万5千トン以上または数量×距離1,500万トンキロ以上

◆**商品認定**
500km以上の陸上貨物輸送のうち、鉄道利用で、数量または数量×距離の30%以上

◆**協賛企業**
エコレールマーク認定商品または取組企業の輸送・流通に関わっている企業等であって、エコレールマークを多くの一般消費者に普及させるため、エコレールマーク運営・審査委員会が適当と判断するもの

比率で申請する場合、単位は「トン」「トンキロ」「ケース」「立米」「才」など貴社都合に合わせて使用いただけます。重量は、実重量でも容積換算重量でも構いません。

申請から使用開始までの流れ

申　請
協会ホームページからダウンロードした「認定／使用申込書」と添付資料を郵送※1

審　査
エコレールマーク運営・審査委員会※2で審査後、結果通知の受領

認定後の手続き
・使用契約締結
・マーク画像データ、認定証の受領
・使用料の支払い

※1 認定審査上必要がある場合には、追加資料の提出や基準に関わる調査などの協力を求めることがあります。
※2 原則として年数回開催します。学識経験者や行政機関などで構成され、委員の選定は国土交通省が行います。

エコレールマーク使用期間

エコレールマーク使用契約の締結日から起算して2年間（協賛企業認定の場合は1年間）です。この期間後も引き続きエコレールマークの使用を希望される場合は、契約更新手続きを行っていただきます。

エコレールマーク使用料

1企業当たり1年間10万円(税別)とし、エコレールマーク使用契約の締結と同時に2年分を一括してお支払いいただきます。（取組企業と商品の認定を同時取得する場合、あるいはどちらかの認定を追加で取る場合、別の商品の認定を追加で取る場合は、いずれも1企業あたり10万円以外の追加料金は発生しません）

協賛企業におけるエコレールマーク協賛金は、1企業当たり1口10万円（税別）とし、エコレールマーク使用契約の締結と同時に1口以上をお支払いいただきます。

認定取得のメリット

(1)マーク表示によるアピール

以下の媒体にエコレールマークを表示することで、環境への取り組みをアピールできます。

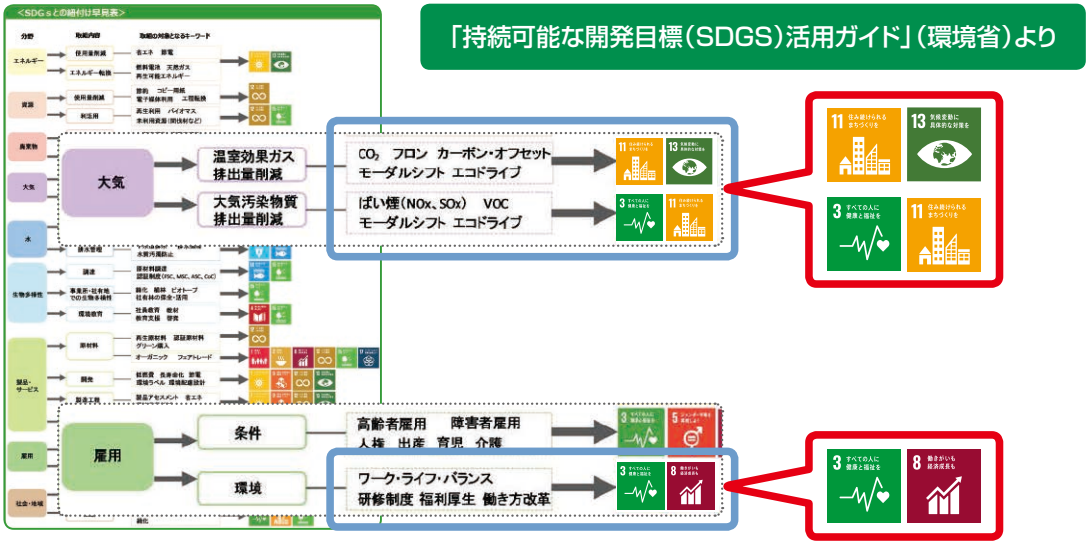
◆マークの使用例

取組企業認定、協賛企業の場合…環境報告書、CSRレポート、ウェブサイト等で企業全体の取り組みの説明に係る部分、名刺など
商品認定の場合…商品、段ボール、広告・カタログ等で商品の説明に係る部分など

(2)サステナビリティ活動でのアピール

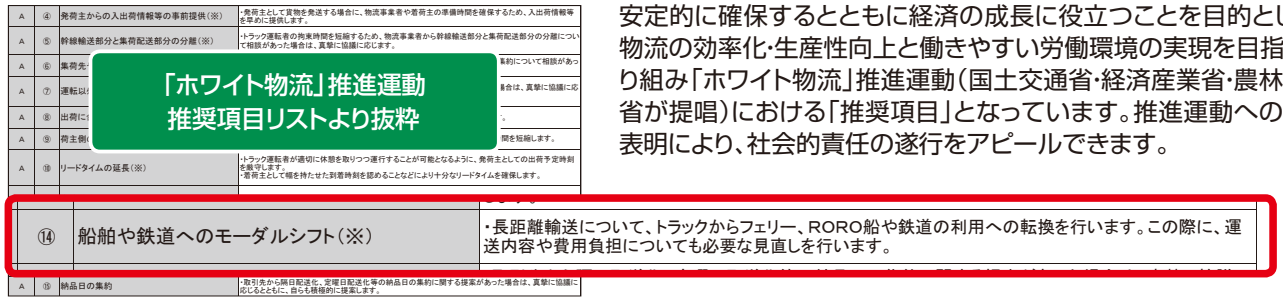
◆SDGs(持続可能な開発目標)への貢献

CO_2排出量が少なく大量輸送が可能な鉄道へのモーダルシフトは、SDGsに貢献します。CO_2排出量削減は、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」及びゴール13「気候変動に具体的な対策を」につながり、モーダルシフトによるトラックドライバーの働き方改革はゴール3「すべての人に健康と福祉を」及びゴール8「働きがいも経済成長も」につながるなど、SDGsの取り組みをアピールできます。



◆ホワイト物流

鉄道へのモーダルシフトは、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに経済の成長に役立つことを目的として、物流の効率化・生産性向上と働きやすい労働環境の実現を目指す取り組み「ホワイト物流」推進運動(国土交通省・経済産業省・農林水産省が提唱)における「推奨項目」となっています。推進運動への参加表明により、社会的責任の遂行をアピールできます。



(3)国土交通省・当協会によるPR

- エコレールマークの新規認定取得は、国土交通省のホームページでプレスリリースが行われます。
- 当協会が発行するエコレールマークパンフレットに、全ての取組企業名・商品名・協賛企業名を掲載します。
- エコプロをはじめとした環境展、スーパー・貨物駅で行われるイベント等で認定商品を陳列し、一般消費者に向けた普及・啓発活動を行っています。
- 次代を担う子ども達に地球温暖化問題とエコレールマークを学んでもらうため、全国各地の小学校に出向き出張型教室を実施しています。
- 環境ラベルの1つであるエコレールマークは、中学校社会科「公民」の教科書や入試問題にも取り上げられています。

(4)その他

エコレールマーク認定商品及び取組企業の商品は、グリーン購入ネットワーク(GPN)の「エコ商品ねっと」※3に掲載できます。

※3 「エコ商品ねっと」とは、GPNグリーン購入ガイドラインに基づく環境配慮型製品・サービスの環境情報を掲載しているデータベース。環境ラベル取得商品やグリーン購入法に適合した製品・サービス等を検索し、環境面から比較選択することが可能です。

お問い合わせは
公益社団法人 鉄道貨物協会 エコレールマーク事務局
TEL.03-5256-0580 https://rfa.or.jp/ecorail